

令和元年度「第3期鎌倉食育推進計画」推進に係る取組予定

当てはまるもの全てに○、最も当てはまるもの1つに◎を入れています。

番号	所属・団体	項目	令和元年度実施予定事業					鎌倉食育推進計画					協力・連携団体
			事業名等	事業内容	時期	場所	対象者(参加者数)	食育の推進					
								食をとおした健康づくり	食をとおした人づくり	地域でつくり食	食環境づくり		
1	市民相談課	イベント	夏休み子ども教室	おやつやジュースに含まれる糖分や着色料について学ぶ。	令和元年度 ①7月26日(金) ②7月30日(火)	①玉縄学習センター ②腰越学習センター	小学3年生～6年生	◎					
2	農水課	イベント	秋の収穫まつりの実施	鎌倉で収穫された農産物・海産物の紹介と販売をとおし、鎌倉の食を一緒に守り育てる心をはぐくむ。また鎌倉の産業の活性化をはかる。	令和元年 11月24日(日)	鎌倉市立大船中学校	市民				◎		JAさがみ鎌倉地区運営委員会事務局
3	農水課	イベント	鎌倉の朝市		毎月第1日曜日(1～3月・8月・9月を除く)	鎌倉パークホテル駐車場	市民				◎		鎌倉漁業協同組合
4	農水課	イベント	腰越漁協の朝市		毎月第1・3木曜日(3月は第3のみ開催、12月は第1のみ開催、1・2・8月は開催せず)	腰越漁港入口	市民				◎		腰越漁業協同組合
5	農水課	イベント	腰越漁協みなどまつり		未定(9月～10月頃)	腰越漁港	市民				◎		腰越漁業協同組合
6	高齢者いきいき課	その他	配食サービスの委託	月曜日から土曜日まで(年末年始を除く)のうち希望する曜日の夕食を、ご本人に手渡しで提供 http://www.city.kamakura.kanagawa.jp/koureisya/haishoku.html	月曜日から土曜日まで(年末年始を除く)	各世帯	次のいずれかに当てはまる方 1.介護保険の要介護4または5の介護認定を受けている65歳以上の方 2.次の2つの条件を両方満たす方 ①世帯の全員が65歳以上で、かつ調理が困難で支援が必要である ②利用対象者が低所得(合計所得金額150万円未満)である。	◎					高齢者いきいき課、配食サービス事業者
7	市民健康課	情報提供・普及啓発	未病センターかまくら	市民が手軽に健康状態をセルフチェックし、自分の健康状態を「見える化」することで、その結果に基づき「未病改善」に取り組むためのアドバイスや情報提供を行う。	平日10時～15時	鎌倉市福祉センター1階	市民及び県民	◎					神奈川県
8	市民健康課	その他	よろず相談(健康・栄養相談)	市民が普段の体調を知り、自ら健康の保持・増進を図ることができるよう、必要な保健指導を行う。	随時	市役所他	市民	◎					
9	市民健康課	その他	(仮称)かまくらヘルシーメニューの実施	健康経営を進めるなかで、市内飲食店向けの健康的な食事の認証制度を設け、健康的な食事の普及啓発を行う。	随時	市内	協力 市内飲食店	◎					

令和元年度「第3期鎌倉食育推進計画」推進に係る取組予定

当てはまるもの全てに○、最も当てはまるもの1つに◎を入れています。

番号	所属・団体	項目	令和元年度実施予定事業					鎌倉食育推進計画				協力・連携団体	
			事業名等	事業内容	時期	場所	対象者(参加者数)	食育の推進					
								食をとおした健康づくり	食をとおした人づくり	地域でつなぐ食づくり	食からはじめる環境づくり		
10	市民健康課	その他	乳幼児健康相談(抱っこdeシャベル)	身長・体重の計測、個別相談、育児のワークショップを行う。 保護者との個別相談の時間を設け、育児、口腔ケア・栄養などについての支援を行う。 特別な支援の必要な児の口腔ケア相談。 健診・教室の事後フォローの場としている。	通年 (年間42回、5会場)	市内	乳幼児とその保護者	◎					
11	市民健康課	情報提供・普及啓発	地域食育事業	地域の活動グループ(町内会・PTA・子育てサークル等)との連携・協力により、食と健康づくりの関係について講話等をおして伝える。	随時	各グループの活動場所等	依頼のあった活動団体等	◎					
12	市民健康課	情報提供・普及啓発	地域健康づくり事業	地域の活動グループ(町内会・PTA・子育てサークル等)との連携・協力により、骨密度等の測定や体力測定、健康づくりに関する講話、健康づくり計画の啓発等を行う。	随時	各グループの活動場所等	依頼のあった活動団体等	◎					
13	市民健康課	その他	妊産婦・乳幼児家庭訪問	妊娠、出産、産褥、授乳、育児についての知識を指導し、不安の軽減など精神的援助を行う。 健診・教室の事後フォローとして発達・育児の指導等の指導。 健診・教室の未受診児に対し状況確認・指導。 虐待予防等としての育児指導と保護者等の支援。	通年	妊産婦・乳幼児の家庭	ハイリスク・要支援妊婦、生後4カ月までの全児と産婦。 健診・教室等にて必要とされた児・保護者。 健診：教室等未受診児。 育児等要支援児。						
14	市民健康課	その他	乳児健康診査	【4か月児健康診査】 【お誕生日健康診査】 疾患や発育・発達などの総合的な健康診査。問題等発見時には適切に医療、療育、相談につなげる。	通年	医療機関	乳児	◎					乳児健診委託機関(鎌倉市医師会、湘南鎌倉総合病院、湘南かまくらクリニック、西鎌倉こどもクリニック)
15	市民健康課	その他	幼児健康診査	【1歳6か月児健康診査】 【2歳児歯科健康診査】 【3歳児健康診査】 疾病、発育、発達の総合的な健診。問題等発見時には適切に医療、療育、相談につなげる。 生活習慣の自立、う歯の予防、幼児の栄養、その他育児等に関する指導・相談	通年	鎌倉市福祉センター他	幼児	◎					鎌倉市医師会、 鎌倉市歯科医師会
16	市民健康課	その他	ママとパパのための健康チェック	乳幼児健康相談を利用の保護者の骨密度測定等の健康チェックを行い、自己管理意識の向上を支援する。各会場、年1回実施。	令和元年5月～9月	市内学習センター等	乳幼児健康相談を利用の保護者	◎					

令和元年度「第3期鎌倉食育推進計画」推進に係る取組予定

当てはまるもの全てに○、最も当てはまるもの1つに◎を入れています。

番号	所属・団体	項目	令和元年度実施予定事業					鎌倉食育推進計画				協力・連携団体
			事業名等	事業内容	時期	場所	対象者(参加者数)	食育の推進				
								食をとおした健康づくり	食をとおした人づくり	地域でつなぐ食づくり	食からはじめる環境づくり	
17	市民健康課	情報提供・普及啓発	かまくらシニア健康大学	介護予防・健康づくりに関する知識の普及啓発をはかることを目的に、介護予防・健康づくりに関する様々なテーマで講座を実施する。	月1回程度	市内	65歳以上の方	◎				介護予防事業者
18	市民健康課	情報提供・普及啓発	母子食育事業	お子さんや保護者が、はじめて接する「食」体験の大切さ・幼児期に適したおやつを共食する楽しさを伝える。	年間	市内各所	乳幼児及び保護者	◎	○			
19	市民健康課	情報提供・普及啓発	高齢者保健事業における食育事業	個別栄養相談やランチセミナーを通して、望ましい食事とウエイトコントロールについて考える。	随時	市内各所	市民	◎				
20	市民健康課	情報提供・普及啓発	幼児食育事業「やってみよう！わくわくクッキング」	「自分でやってみたい」という気持ちが芽生える時期の幼児を対象に調理を行い、一緒に食べることで「共食」の良さを味う。図書館職員及びボランティアスタッフによるおにぎり等の絵本や紙芝居の読み聞かせや手遊びも合わせて実施し、調理への導入を行ったあと、日本の食文化に触れるきっかけになるよう「おにぎり作り」「かつおぶし割り」等の体験を行う。	年3回	たまなわ交流センター	2歳6カ月～3歳11か月までの幼児及び保護者	○	◎	○		
21	市民健康課	情報提供・普及啓発	かまくら食育カレッジ	世代をとおり、全ての人が多面的・総合的な視点から「食」に関心をもち、一人ひとりが、鎌倉食育推進計画の「めざす姿」を実現できるよう、「食」に関するさまざまな講座を実施する。	随時	市内各所	市民	◎	○	○	○	
22	市民健康課	情報提供・普及啓発	健康・食育情報の発信	健康づくり通信やツイッター等を用いて健康・食育に関する正しい情報発信の充実を目指す。	随時	市内各所	市民	○	○	○	◎	
23	市民健康課	情報提供・普及啓発	地域食育活動団体加入者増加のための協力	食育に関する事業で鎌倉市食育活動団体として登録されている12団体を紹介するチラシを配布した。また、ホームページや衛生時報での周知を行う	随時	市内各所	市民			◎		
24	こども支援課	イベント	かまくらママ's カレッジ	6月…ストレッチ、ダンスなど 11月…親子でさといも掘り	6月、11月	6月…鎌倉武道館 11月…鎌倉中央公園	6月…0～3歳児を持つ母親30名 11月…未就園児とその保護者（定員未定）		◎			かまくら子育て支援グループ懇談会
25	こども支援課	その他	食に係る放射性物質濃度測定の実施	給食食材等の放射性物質濃度測定を実施する。	月1回		私立幼稚園				◎	

令和元年度「第3期鎌倉食育推進計画」推進に係る取組予定

当てはまるもの全てに○、最も当てはまるもの1つに◎を入れています。

番号	所属・団体	項目	令和元年度実施予定事業					鎌倉食育推進計画				協力・連携団体
			事業名等	事業内容	時期	場所	対象者(参加者数)	食育の推進				
								食をとおした健康づくり	食をつくりおした人	地域でつくりおした食	食環境から始める	
26	保育課	普及啓発	給食だより・保健だよりの発行	保護者へ、食や健康に関する情報を提供したり、保育園の献立で使用している食材、作り方等を紹介する。	月1回 随時	公立保育園	園児の保護者 (約650名)	◎			○	
27	保育課	その他	個別面談	アレルギー児の保護者に対して、栄養相談を行う。	随時	公立保育園	園児の保護者 (20名程度)	◎				
28	保育課	イベント	地域子育て支援事業	・エンジョイ子育て応援講座BP ・保育コンシェルジュ訪問相談 ・目からウロコ講座 ・給食体験 ・離乳食体験	随時	公立保育園	一般市民	◎				
29	保育課	その他	保健衛生嘱託員巡回訪問	身長体重の計測 健康調査	毎月	各保育園	園児	◎				
30	保育課	情報提供・普及啓発	日々の生活リズム	園での生活の中で、日々の生活リズム(遊びなどの運動・食事・睡眠)をつくり、朝ごはんの大切さを学ぶ。	毎月	公立保育園	公立保育園園児 (約650名)	◎				
31	保育課	情報提供・普及啓発	「バランスのとれた食事」の啓発と実践	年間調理保育計画年間調理保育計画において「バランスのとれた食事」など、食事の大切さを学ぶ機会をつくり、実践する。	毎月	公立保育園	公立保育園園児 (約650名)	◎	○	○		
32	保育課	情報提供・普及啓発	給食をとおし、伝統的な食に親しむ	和食の献立を多く取り入れた給食を実施する。	毎月	公立保育園	公立保育園園児 (約650名)		◎			
33	保育課	情報提供・普及啓発	スプーンや箸などの食具の上手な使いかたを身につける	日々の給食の中で、月齢、年齢に応じた食具の使い方(スプーンの持ち方や箸の使い方)の指導を実施する。	毎月	公立保育園	公立保育園園児 (約650名)		◎			
34	保育課	情報提供・普及啓発	食に関するマナーを知る	集団生活の中で、年齢に応じた会食のマナーを身につけることを支援する。	毎月	公立保育園	公立保育園園児 (約650名)		◎			
35	保育課	情報提供・普及啓発	「食」に関する感謝の心をはぐくむ	給食、家庭科、技術・家庭科等をおとして、食事を作ってくれた人や食べ物への感謝の心を育てる。食前後の挨拶の意味を伝え、習慣を育てる。	毎月	公立保育園	公立保育園園児 (約650名)		◎			
36	保育課	情報提供・普及啓発	給食等の時間における、楽しい会話をとおした会食	日々の給食、地域の方との会食会等をおとし、一緒に食べる楽しさを体験する。	毎月	公立保育園	公立保育園園児 (約650名)		◎			
37	保育課	情報提供・普及啓発	栽培をとおして食べる意欲を育てる	種まき・水やり・雑草とり等手間ひまをかけ、栽培の方法と収穫の喜びを体験する。	毎月	公立保育園	公立保育園園児 (約650名)			◎		
38	保育課	情報提供・普及啓発	味覚体験	自分たちで育て、収穫した新鮮な野菜の味を体験する。	毎月	公立保育園	公立保育園園児 (約650名)			◎		

令和元年度「第3期鎌倉食育推進計画」推進に係る取組予定

当てはまるもの全てに○、最も当てはまるもの1つに◎を入れています。

番号	所属・団体	項目	令和元年度実施予定事業					鎌倉食育推進計画				協力・連携団体
			事業名等	事業内容	時期	場所	対象者(参加者数)	食育の推進				
								食をとおり健康づくり	食をとおした人づくり	地域で食をつくり食でつくり食環境づくり	食からはじめる環境づくり	
39	保育課	情報提供・普及啓発	調理体験	自分たちで栽培した野菜や他の食材を使った 調理を体験する。	毎月	公立保育園	公立保育園園児 (主に5歳児クラス・約135名)		○	◎		
40	保育課	情報提供・普及啓発	地場食材を活用した給食の実施	地元産や県内産食材を給食に取り入れ、子どもたちに伝える。	毎月	公立保育園	公立保育園園児 (約650名)			◎		
41	保育課	情報提供・普及啓発	食に係る放射性物質濃度測定の実施	保育園給食食材等の放射性物質濃度測定を実施する。	毎月	公立保育園	公立保育園園児 (約650名)				◎	
42	青少年課	その他	各種料理教室	料理を通じ、食べる喜びや栄養に関する知識を得る。	原則、毎月	鎌倉青少年会館	2歳児の親子から中学生まで各種市内在住・在学	○	◎			
43	発達支援室	情報提供・普及啓発	給食だより・保健だよりの発行	保護者へ、食や健康に関する情報を提供する。	月1回	同上	保護者	◎			○	
44	発達支援室	情報提供・普及啓発	給食をとおし、伝統的な食に親しむ	和食の献立を多く取りいれた給食を実施する。	通年	同上	園児		◎			
45	発達支援室	情報提供・普及啓発	栽培をとおして食べる意欲を育てる	種まき・水やり・雑草とり等手間ひまをかけ、栽培の苦労と収穫の喜びを体験する。	初夏～	同上	園児			◎		
46	発達支援室	情報提供・普及啓発	味覚体験	自分たちで育て、収穫した新鮮な野菜の味を体験する。	秋	同上	園児			◎		
47	発達支援室	情報提供・普及啓発	地場食材を活用した給食の実施	地元産や県内産食材を給食に取り入れ、子どもたちに伝える。	通年	同上	園児			◎		
48	発達支援室	情報提供・普及啓発	食に係る放射性物質濃度測定の実施	給食食材等の放射性物質濃度測定を実施する。	毎週木曜日	同上	園児				◎	
49	発達支援室	情報提供・普及啓発	食に対するこだわり・偏りに寄り添った取組み	食事に関心を持ち、楽しい時間となるような取り組みを保護者とともに考える。	随時	同上	保護者	○	◎			
50	発達支援室	情報提供・普及啓発	調理体験	自分たちで栽培した野菜や他の食材を使った 調理を体験する。	毎月	同上	園児 保護者	○	◎			
51	発達支援室	情報提供・普及啓発	入園児の健康管理	・小児科(年2回)、眼科(年1回)、耳鼻科(年1回)、歯科(年2回) ・身長体重測定 ・保護者面談	随時	同上	園児 保護者					

令和元年度「第3期鎌倉食育推進計画」推進に係る取組予定

当てはまるもの全てに○、最も当てはまるもの1つに◎を入れています。

番号	所属・団体	項目	令和元年度実施予定事業					鎌倉食育推進計画					協力・連携団体
			事業名等	事業内容	時期	場所	対象者(参加者数)	食育の推進					
								食をとおした健康づくり	食をとおした人づくり	地域でつなぐ食でつなぐ	食環境ははぐくめる		
52	環境政策課	情報提供・普及啓発	牛乳パックのリサイクル	給食にでた牛乳パックのリサイクルを習慣化し、環境にやさしい生活への意識をはぐくむ。	随時	公立小・中学校	—					◎	
53	環境政策課	情報提供・普及啓発	「鎌倉市地球温暖化対策地域実行計画」及び「鎌倉市環境教育行動計画」の施策の推進	温室効果ガス削減や環境保全行動の推進、食の地産地消等について、環境教育アドバイザー派遣制度等の取り組みを通じて、普及啓発を図る。	随時	—	—					◎	山崎・谷戸の会等の協力を得て実施
54	ごみ減量対策課	情報提供・普及啓発	環境教育	保育園・幼稚園の園児及び小学校・中学校の生徒を対象とした、循環型社会の形成に向けた、「食」をとおしたごみ発生抑制・減量化及び資源化を推進する。	随時（年十数回程度）	各園・各小中学校	保育園・幼稚園の園児及び小学校・中学校の生徒					◎	
55	ごみ減量対策課	イベント	フードドライブ	「家庭における食品ロスの削減」のため、市民が家庭で余っている食材を持ち寄り、本市にてそれらをまとめて地域の福祉団体などに寄与する https://www.city.kamakura.kanagawa.jp/gomi/29fooddrive2.html	年4回程度	受付場所：本庁、鎌倉リサイクル推進会議（笹田リサイクルセンター内）	市民					◎	NPO法人鎌倉リサイクル推進会議
56	教育総務課	情報提供・普及啓発	ラオスの家庭料理を作ろう	新鮮な野菜やハーブを使うラオスの料理をラオス人主婦から学ぶ。	11月	腰越学習センター	一般市民				◎		鎌倉市生涯学習推進委員会
57	教育総務課	情報提供・普及啓発	腸セラピー	整腸で健康生活を学ぶ	7月	深沢学習センター	一般市民				◎		鎌倉市生涯学習推進委員会
58	教育総務課	情報提供・普及啓発	声と健康～声の性質と病気について	声も健康のバロメーター	5月	深沢学習センター	一般市民						鎌倉市生涯学習推進委員会
59	教育総務課	情報提供・普及啓発	トルコ料理	トルコ料理の背景となる歴史や食文化・食材を知る。	2月	大船学習センター	一般市民				◎		鎌倉市生涯学習推進委員会
60	教育総務課	情報提供・普及啓発	飲み込む力を鍛える歌声トレーニング	誤嚥性肺炎予防	6月	玉縄学習センター	一般市民						鎌倉市生涯学習推進委員会
61	教育総務課	情報提供・普及啓発	国シリーズポルトガル料理を作ってみよう	ポルトガルの代表的な料理を作ってみる。	6月	玉縄学習センター	一般市民				◎		鎌倉市生涯学習推進委員会
62	教育総務課	情報提供・普及啓発	小学生ものづくり講座アイスクリームを作ろう	アイスクリームを作る。	8月	玉縄学習センター	一般市民				◎		鎌倉市生涯学習推進委員会
63	学務課	情報提供・普及啓発	学校給食展の開催	地場産の食材を使った給食の様子を紹介し、学校給食の意義と役割について広く市民に理解を深める。	10月～11月	地下道ギャラリー	市民				◎	○	
64	学務課	情報提供・普及啓発	給食だよりの発行	保護者へ、食や健康に関する情報を提供したり、献立の作り方を紹介する。	通年	市立小学校、市立中学校	市立小中学校児童生徒	◎				○	

令和元年度「第3期鎌倉食育推進計画」推進に係る取組予定

当てはまるもの全てに○、最も当てはまるもの1つに◎を入れています。

番号	所属・団体	項目	令和元年度実施予定事業					鎌倉食育推進計画					協力・連携団体
			事業名等	事業内容	時期	場所	対象者(参加者数)	食育の推進					
								食をとおした健康づくり	食をとおした人づくり	地域でつなぐ食づくり	食環境ははぐくめる		
65	学務課	情報提供・普及啓発	鎌倉伝統の食による献立の作成	鎌倉の伝統の食であるけんちん汁の献立を作成し、次世代に伝える。	通年	市立小学校、市立中学校	市立小中学校児童生徒		◎				
66	学務課	情報提供・普及啓発	地場食材を活用した給食の実施	地元産や県内産食材を給食に取り入れ、子どもたちに伝える。	通年	市立小学校、市立中学校	市立小中学校児童生徒			◎			
67	学務課	情報提供・普及啓発	季節の食材の紹介	給食室や栄養士から、季節の食材情報を発信する。	通年	市立小学校、市立中学校	市立小中学校児童生徒			◎	○		
68	学務課	情報提供・普及啓発	食に係る放射性物質濃度測定の実施	給食食材等の放射性物質濃度測定を実施する。	通年	山崎浄化センター	市立小中学校児童生徒				◎		
69	教育指導課	その他	保健だより、健康だより等の発行	望ましい生活リズム等を児童生徒・家庭へ伝える。	随時	市立小・中学校	児童生徒・保護者	◎			○	市立小・中学校	
70	教育指導課	その他	食育の推進	栄養のバランスや規則正しい食生活、食品の安全性、また自然の恩恵・勤労などへの感謝や食文化などについて、教科等の内容と関連させた指導を行う。	随時	市立小・中学校	児童生徒	○	◎	○	○	市立小・中学校	
71	教育指導課	情報提供・普及啓発	食育だよりの発行	中学生へ、食や健康に関する情報を提供したり、朝食のレシピを紹介する。	6月1日 9月 10月	市立小・中学校	生徒、保護者、教師	◎			○	市立小・中学校	
72	教育指導課	その他	給食をとおしてバランスのとれた食を学ぶ	バランスのよい日本型食生活を取り入れた献立の給食を提供することで、食べる体験からバランスのよい食事の大切さを学ぶ。	通年	市立小・中学校	児童生徒	◎				市立小・中学校	
73	教育指導課	その他	生活リズム強調期間の設定	長期休業中の生活指導等、年間指導計画に基づき実施した。	随時	市立小・中学校	児童生徒	◎			○	市立小・中学校	
74	教育指導課	その他	家庭科等の教科における食育	栄養バランスを考えた献立を整え、基礎的な調理をする。	随時	市立小・中学校	児童生徒	◎	○			市内国公立小学校	
75	教育指導課	その他	食に関する年間指導計画を策定	全校で策定する。	4月	市立小・中学校	児童生徒	◎	○	○	○	市立小・中学校	
76	教育指導課	その他	家庭科、特活等における学習	食と安全、食品の選び方・買い方、バランスのよい食事、健康と食べものなどについて学ぶ。	随時	市立小・中学校	児童生徒	◎	○	○	○	市立小・中学校	
77	教育指導課	その他	「食」に関する感謝の心をはぐくむ	給食、道徳科、家庭科、技術・家庭科等をとおして、食事を作ってくれた人や食べ物への感謝の心を育てる。食前後の挨拶の意味を伝え、習慣を育てる。	随時	市立小・中学校	児童生徒		◎	○		市立小・中学校	

令和元年度「第3期鎌倉食育推進計画」推進に係る取組予定

当てはまるもの全てに○、最も当てはまるもの1つに◎を入れています。

番号	所属・団体	項目	令和元年度実施予定事業					鎌倉食育推進計画				協力・連携団体
			事業名等	事業内容	時期	場所	対象者(参加者数)	食育の推進				
								食をとおした健康づくり	食をとおした人づくり	地域食でつなぐ	食からはじめる環境づくり	
78	教育指導課	その他	給食等の時間における、楽しい会話をとおした会食	日々の給食やランチルーム会食会、地域の方との会食会等とおし、一緒に食べる楽しさを体験する。	随時	市立小・中学校	児童		◎			市立小・中学校
79	教育指導課	その他	生産体験学習	栽培活動をとおして、食生活が多くの人に支えられていることを学ぶ。	随時	市立小・中学校	児童生徒			◎		市立小・中学校
80	教育指導課	その他	食料生産に関する学習	社会科等の教科の中で、食料生産を支える人々について学ぶ。	随時	市立小・中学校	児童生徒			◎		市立小・中学校
81	教育指導課	その他	職場体験（キャリア教育）の実施	総合的な学習の時間とおした、職場体験を実施する。	随時	市立小・中学校	生徒			◎		市立小・中学校
82	教育指導課	その他	社会科等の教科における学習の実施	市教委作成「かまくら」「わたしたちの鎌倉」を用いて、「食」ともつながる身の回りの環境を学習し、環境保全の意識をはぐくむ。	随時	市立小・中学校	児童生徒				◎	市立小・中学校
83	教育指導課	その他	環境教育の実施	教科、総合的な学習の時間等とおし、身近な環境からグローバルな環境まで考える力をはぐくむ。	随時	市立小・中学校	児童生徒				◎	市立小・中学校
84	教育指導課	イベント	鎌倉の地域に関する学習	社会科、総合的な学習の時間等の時間とおし、鎌倉の地に興味を持つことで地域づくりへの意識をはぐくむ。	随時	市立小・中学校	児童生徒		○		◎	市立小・中学校
85	教育指導課	その他	牛乳パックのリサイクル	給食にでた牛乳パックのリサイクルを習慣化し、環境にやさしい生活への意識をはぐくむ。	随時	市立小・中学校	児童生徒				◎	市立小・中学校
86	教育指導課	その他	開かれた学校づくり	学校行事等の開放により、地域との連携を推進する。	随時	市立小・中学校	児童・生徒				◎	市内国公立小学校
87	教育センター	情報提供・普及	食育研修会の実施	児童・生徒へ「食育」を伝えるため、まず、教育に携わる教職員の研修会を開催し、一人ひとりが「食とは何か」を考える。	年1回	市内	小中学校教職員 幼稚園・こども園・保育園・こどもの家等職員		○	◎	○	